

知事のスเปน訪問

- 岸本知事は、11月1日（水）から11月6日（月）の日程でスเปน王国（マドリード、サンティアゴ・デ・コンポステーラ、フィステーラ）を訪問しました。
- 首都マドリードでは、現地旅行会社及びメディアを対象に観光プロモーションを実施。熊野古道・高野山をはじめとする本県の魅力についてのプレゼンテーションを行いました。
- サンティアゴ・デ・コンポステーラではガリシア州政府を訪問し、ルエダ州首相ほか州政府幹部と交流の深化について幅広く意見交換をするとともに、同地で開催された巡礼に特化したフォーラム「FAIRWAY」や、サンティアゴ巡礼道、巡礼関係施設の視察を行いました。
- 那智勝浦町長のフィステーラ市訪問に同行し、両市町の交流協定書調印式に立ち会いました。

記

1 訪問期間 令和5年11月1日（水）から令和5年11月6日（月）まで

2 訪問者 岸本周平知事 他

3 知事日程

11月1日（水）	夜（日本時間）	関空発
11月2日（木）	午前（ドイツ時間） 午前（スเปน時間） 午後	ミュンヘン着 ミュンヘン発 マドリード着 和歌山トッププロモーション 駐スเปน日本国大使との意見交換会
11月3日（金）	午前 午後	マドリード発 サンティアゴ・デ・コンポステーラ着 巡礼道フォーラム「FAIRWAY」視察 ガリシア州首相との意見交換 ガリシア州政府幹部との意見交換 サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学学長表敬
11月4日（土）	午前 午後	サンティアゴ巡礼道視察 フィステーラ市訪問
11月5日（日）	午後 夜（ドイツ時間）	サンティアゴ・デ・コンポステーラ発 マドリード着 マドリード発 ミュンヘン着 ミュンヘン発
11月6日（月）	夜（日本時間）	関空着

〈お問い合わせ〉
企画部企画政策局国際課
担当：山口、西田
電話：073-441-2055

マドリードでの和歌山トッププロモーション

日 時：11月2日(木) 14:00~16:00
場 所：Thompson Hotels (マドリード)

日本政府観光局(JNTO)マドリード事務所の協力のもと、現地旅行会社およびメディアを対象とした和歌山トッププロモーションを開催。参加者50名以上に対し、熊野古道をはじめ本県の魅力に関するプレゼンテーションを行った。

また、那智勝浦町長による同町の世界遺産や温泉に関するプレゼンテーションも実施され、県と町が一体となって本県のPRを行った。

参加者からは、各観光地へのアクセス方法や行程等についての具体的な問い合わせがあり、スペインから和歌山へのさらなる送客の促進を図った。



駐スペイン日本国大使との意見交換

日 時：11月2日(木) 19:00~21:00
場 所：駐スペイン日本国大使公邸(マドリード)

駐スペイン日本国大使公邸において、中前隆博大使よりスペインの政治経済の動向や国民性等の分析について説明を受けるとともに、今後の和歌山県とスペインとの友好発展に向けたアドバイスをいただいた。

また、日本とスペイン両国の観光関連会社で組織する日西観光協会の下平会長およびJNTOマドリード事務所のシェスタク所長を交え、観光面での交流に関する意見交換を行った。



巡礼道フォーラム「FAIRWAY」視察

日 時：11月3日(金) 9:30~10:15
場 所：PALACIO DE CONGRESOS Y EXPOSICIONES
DE GALICIA
(サンティアゴ・デ・コンポステーラ)

世界各地の巡礼や聖地観光をテーマにしたフォーラム「FAIRWAY」を視察。主催者の案内により、巡礼に関する様々な企業や団体が出展するブースの視察を行った。

フォーラムでは、熊野古道や高野山などを紹介する和歌山ブースを出展したほか、田辺市熊野ツーリズムビューローのブラッド・トウル プロモーション事業部長が世界各地の巡礼を紹介するパネルディスカッションに登壇。世界の巡礼道との比較により熊野古道の魅力をPRした。



ガリシア州首相との意見交換

日 時：11月3日（金） 10：45～11：15

場 所：ガリシア州首相官邸

（サンティアゴ・デ・コンポステーラ）

相手方：アルフォンソ・ルエダ 州首相

ヘスース・ガマジョ 州 EU・対外関係局長

ホセ・マヌエル・メレジエス 州観光局長

ガリシア州政府のルエダ州首相を表敬訪問し、これまでの25年間の友好関係に謝意を述べるとともに、今後も交流を促進し、友好関係を更に深化していきたいと述べた。

また、サンティアゴ巡礼道の姉妹道である熊野古道を有する田辺市の真砂市長、那智勝浦町の堀町長も同席し、ルエダ州首相よりサンティアゴ巡礼の維持に向けた州の取り組みに関して説明を受けた。

世界に2つしかない「道の世界遺産」を有する両県州は、距離は遠く離れているものの多くの共通点や共通の課題があり、今後も様々な分野での協力を続けていくことに合意した。



ガリシア州政府幹部との意見交換

日 時：11月3日（金） 12：00～13：00

場 所：ガリシア州政府第一副首相府

（サンティアゴ・デ・コンポステーラ）

相手方：ヘスース・ガマジョ 州 EU・対外関係局長

ホセ・マヌエル・メレジエス 州観光局長

クリスティーナ・ピチェル 州青少年局長

ガリシア州政府幹部3名を表敬訪問し、真砂田辺市長、堀那智勝浦町長の同席のもと、熊野古道とサンティアゴ巡礼道との姉妹道提携を元にした和歌山県とガリシア州とのさらなる交流に向けた意見交換を行った。

25年間の友好関係に基づき、今後も「道の世界遺産」という共通点を基にした共同プロモーションや青少年交流等の取り組みを継続するとともに、人口減少等の共通の課題についての経験を共有し、新たな分野での交流を進めていくことに同意した。



サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学学長との意見交換

日 時：11月3日（金） 17：00～17：30
場 所：サンティアゴ・デ・コンポステーラ大学 学長府
（サンティアゴ・デ・コンポステーラ）
相手方：アントニオ・ロペス 学長

2015年度より和歌山大学と大学間交流協定を結んでいるサンティアゴ・デ・コンポステーラ大学のロペス学長を表敬訪問し、今後の両大学の活発な交流を依頼した。

学長から、和歌山県とガリシア州には多くの共通点があるだけでなく、高齢化など共通の社会課題も多くあり、そうした課題の解決に向けても和歌山大学と協力していきたいとの発言があった。



サンティアゴ巡礼道・関連施設視察

日 時：11月4日（土） 9：30～14：30

熊野古道と姉妹道提携を行っているサンティアゴ巡礼道について、シャコベオ計画管理会社（巡礼道の活用・保全を行う第三セクター）の案内により視察を行った。

あわせて、巡礼事務所や州営のアルベルゲ（巡礼者向けの宿泊施設）を視察し、巡礼道の保全や関連業者へのサポート等、州政府と民間が一体となった巡礼道維持の取り組みについて説明を受けた。



那智勝浦町・フィステーラ市の交流協定書調印式

日 時：11月4日（土） 17：00～17：45
場 所：サン・カルロス城（フィステーラ）
相手方：アウレア・ドミンゲス フィステーラ市長

堀那智勝浦町長のガリシア州フィステーラ市訪問に同行し、両市町の交流協定書調印式への立ち会いを行った。

両市町より、双方の共通点を踏まえ文化交流や人の往来を含めた交流を開始したいという発言があり、県としても活発な交流を期待し支援していきたいと述べた。



（参考）フィステーラ市について

「フィステーラ」はスペイン語で「地の果て」を意味し、市南端のフィステーラ岬はサンティアゴ巡礼における巡礼者の最終的な目的地となっている。巡礼者たちはこの岬で巡礼を終え、自らの服や靴を燃やすことが慣習となっていた（現在は環境保護のため禁止）。

熊野那智大社が平安時代における熊野詣の最終目的地とされていたという共通点から、姉妹道提携25周年を契機とした両市町の交流を目指し、交流協定書への署名に繋がった。